

清流錦川の**水**を育む

吉川木谷山林

緑を育て、緑を守る

吉川林産興業株式会社



持続可能な林業経営を目指す!!

吉川林産興業株式会社
山林事業本部

経営理念

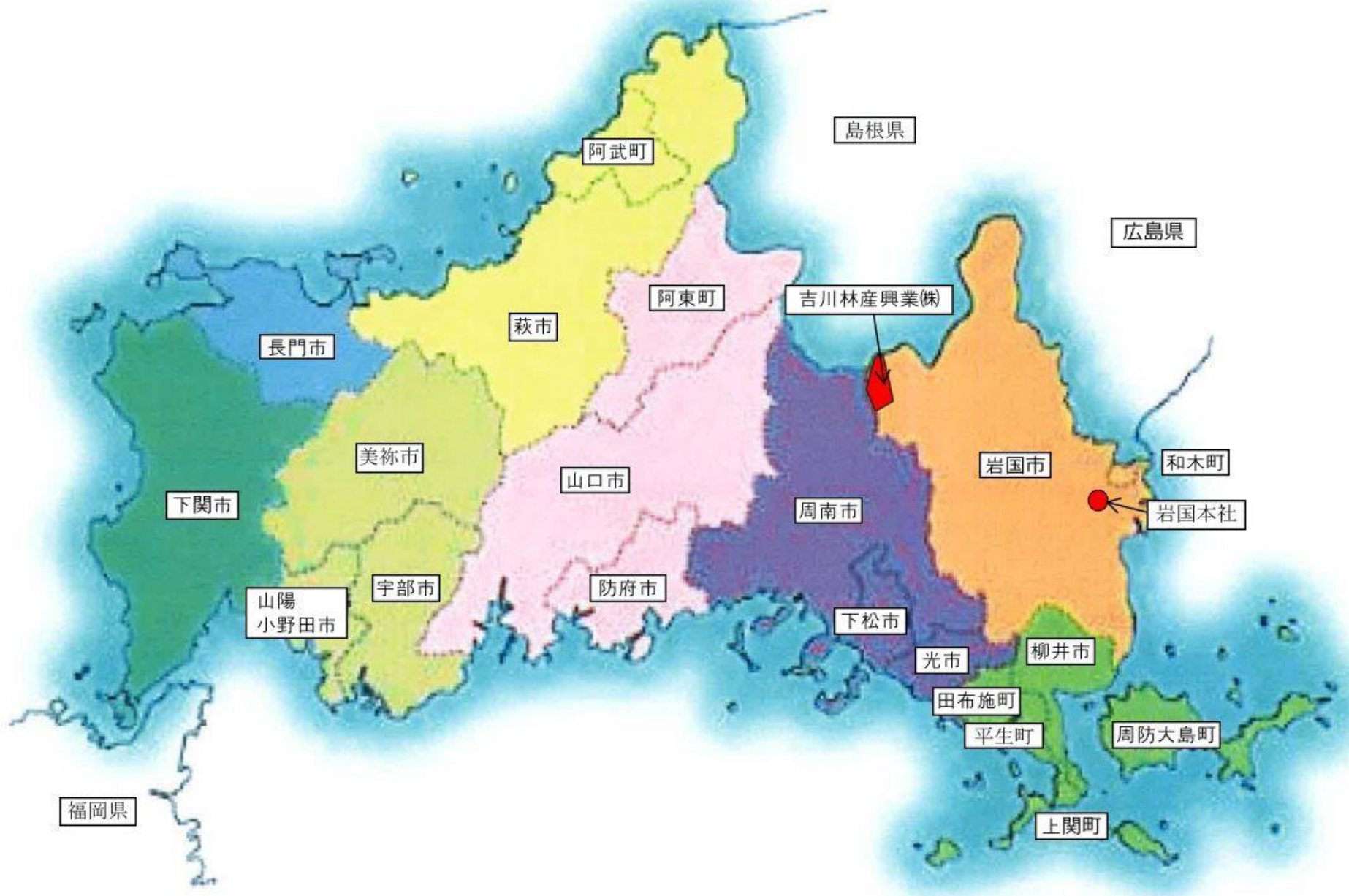
- 木谷山林を守る (明治36年創業)

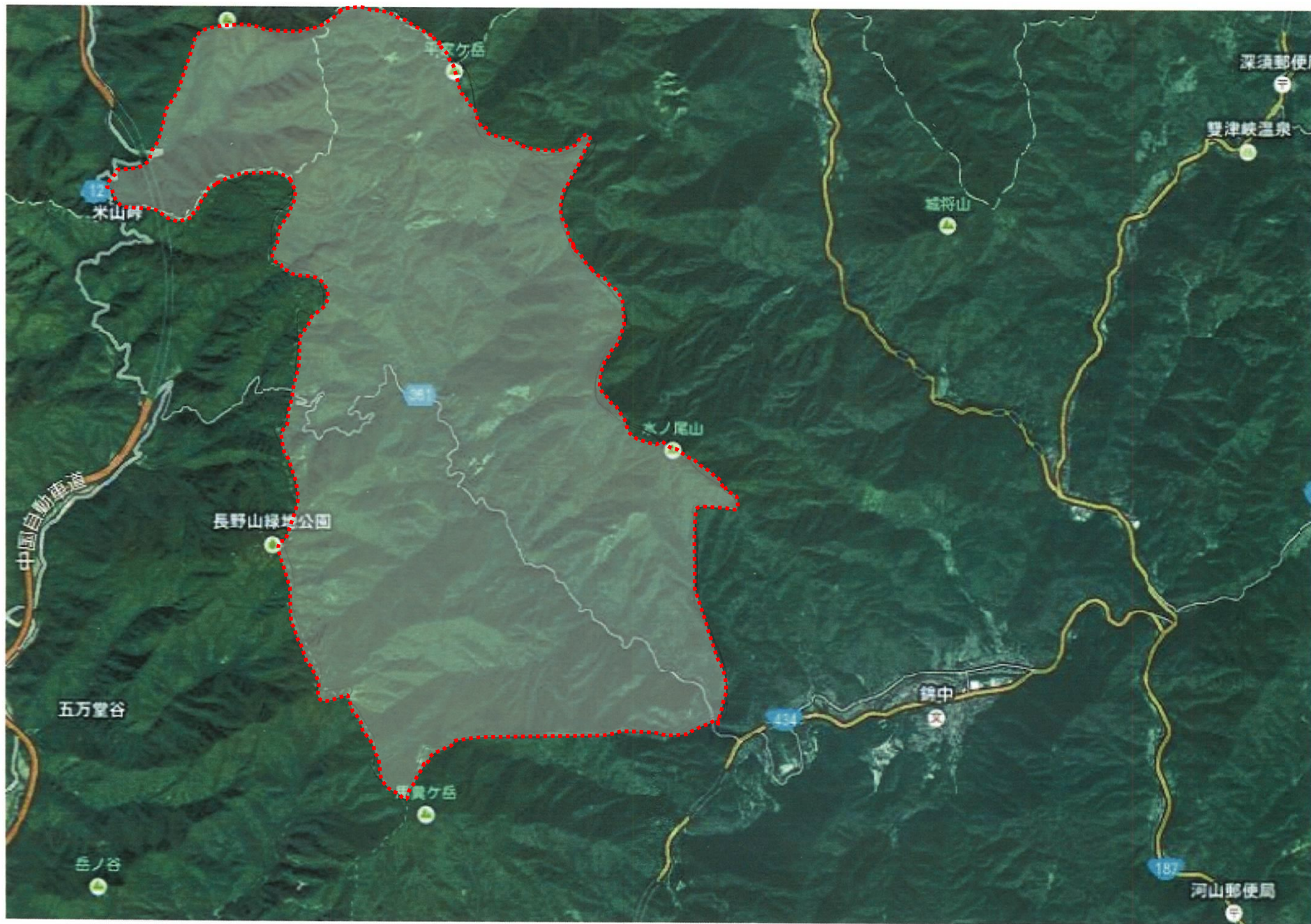
- 地域の雇用を守る

- もって地域に貢献する

A high-angle photograph of a dense, vibrant green forest. A stream flows through the center of the frame, surrounded by large, moss-covered rocks. The foliage is thick and bright green, creating a sense of a healthy, thriving ecosystem.

吉川林産興業の森林





現在の経営面積



通称	所在地	面積
木谷山林	山口県岩国市 錦町広瀬	2077.61ha
王泊山林	島根県鹿足郡 蓼野	260.90ha
奥多摩山林	東京都奥多摩 大字境	55.65ha
廿日市山林	広島県廿日市 虫所山	2.56ha

木材価格推移表(自社販売分)

この20年の間に、ひのきの平均売上単価は1/3にまで減少した。平成6年には56,800円あったひのきの単価は平成12年には38,500円となり、16年には20,000円を下回った。この結果、国有林などの外部山林請負事業に出向せざるを得なくなった。

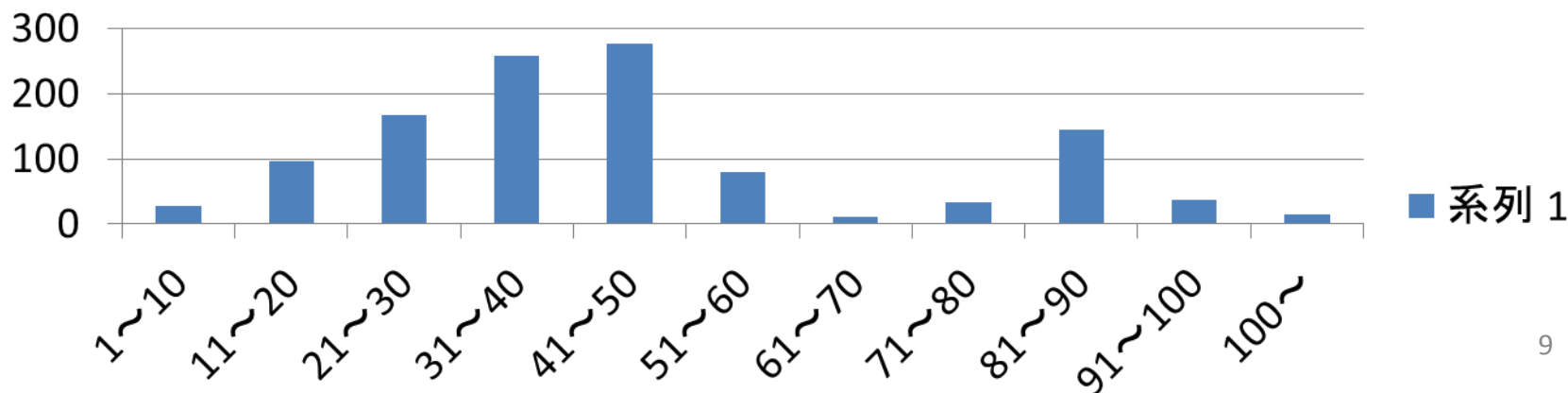
樹種/年	H12	H13	H14	H15	H16
ひのき	38,500	30,300	25,300	24,300	19,500
すぎ	12,000	11,900	9,200	12,300	10,300

森林資源構成表

(ヒノキ)

	1～10	11～20	21～30	31～40	41～50	51～60	61～70	71～80	81～90	91～100	101～	計
面積 (ha)	27.74	95.98	166.80	258.42	276.08	79.20	11.36	34.26	143.92	36.75	15.58	1146.09
材積 (m ³)	1,865	3,612	12,964	29,908	41,228	19,727	2,987	7,960	25,786	8,850	2,130	157,017
成長量 (m ³)	59.0	345.1	869.8	1037.3	753.8	164.9	4.4	40.6	96.9	44.9	1.2	3417.9

面積



外部山林への出向



国有林事業



中国電力
電線伐採事業



請負伐採業務

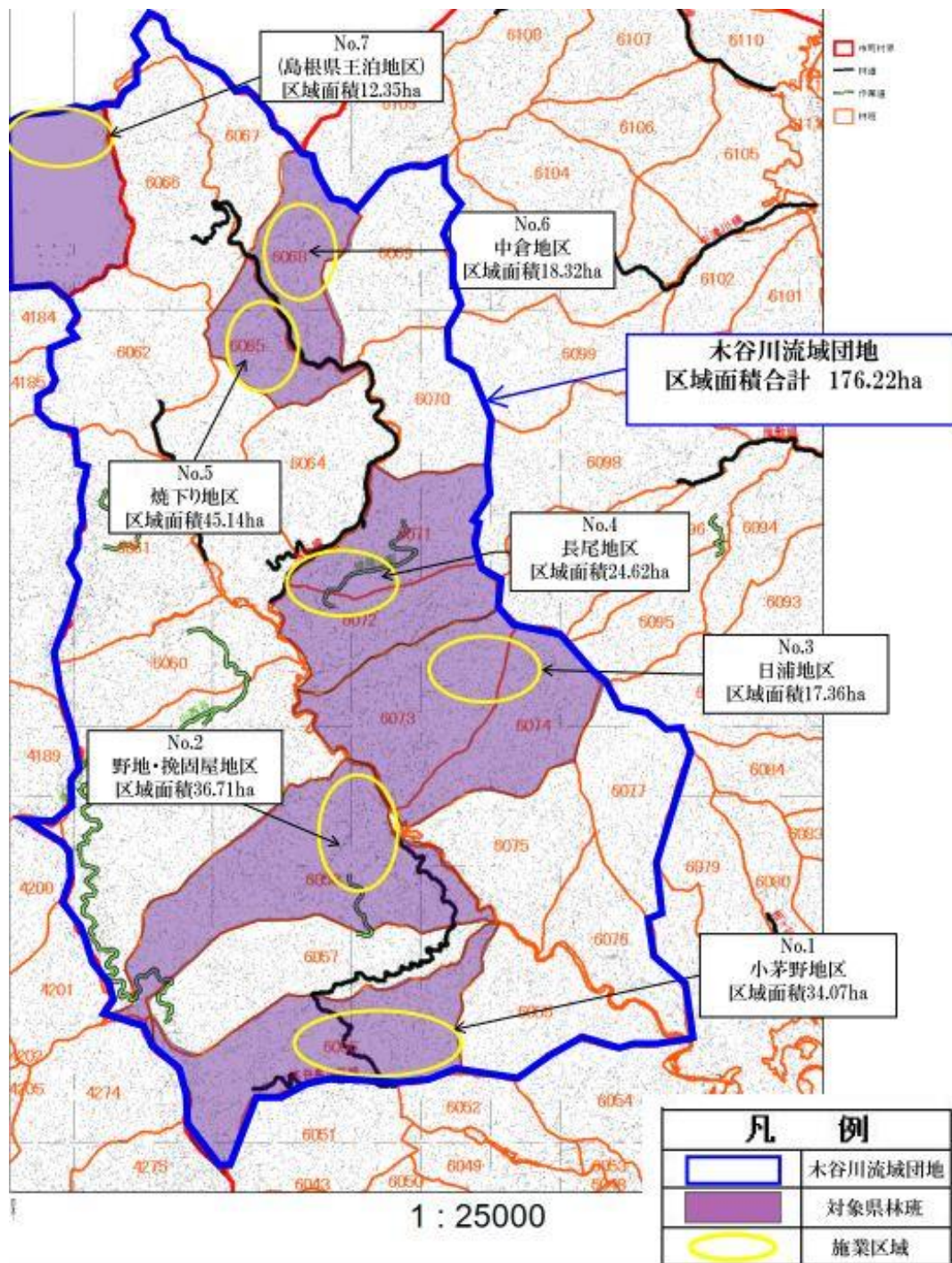
施業実績の推移

過去20年の施業量を比較する。木材価格の低迷により自社山林の伐採を控えたため再造林面積が著しく減少した。また付加価値を高める為の枝打は、コスト高や外部へ労務を振り向けたために激減した。

施業種	平成6～15年	平成16年～20年	平成21年～24年
再造林	7.98ha	2.69ha	0.78ha
下刈	51.56ha	43.41ha	15.84ha
除伐	19.60ha	8.88ha	16.10ha
間伐	23.91ha	39.80ha	39.20ha
枝打	16.29ha	0.65ha	0.85ha



木谷川流域林業再生プロジェクト



加速化団地の概要

実施場所	岩国市 錦町 広瀬 地内(木谷川流域)			
森林面積	区域面積		人工林	天然林
	176.22ha		160.94ha	15.28ha
人工林の内訳	スギ 6齢級以下	スギ 7齢級以上	ヒノキ 8齢級以下	ヒノキ 9齢級以上
	0.30ha	24.91ha	54.86ha	80.80ha
所有形態別面積	国有林	公有林	会社	個人等
	0ha	0ha	176.22ha	0ha
森林経営計画の 策定状況	策定済(属人計画 農水大臣認定24-02)			

事業の目標

機械の導入

素材生産能力及び安全性の向上

- 高性能林業機械の導入
- ハーベスタ・フォワーダ・トラック・スイングヤーダ等

更新伐の活用

更新伐を積極的に活用し、出材量を確保

- 日浦地区、長尾地区で更新伐を実施

コスト分析・改善

コスト分析シートを活用し、職員へのコスト意識づけを強化

- コスト分析シート、間伐作業日報の導入

ブランド化

吉川材の差別化、ブランド化、高付加価値化を狙う

- 自社独自の木材市を開催
- 錦川流域木材協同組合等への働きかけ

機械の導入





ハーベスタ
CAT314DCR(KETO150)



ウインチ付バックホー(ザウルス)
0.25m³



フォワーダ
モロオカ MST650VTL



トラック
イズズ フォワード 10t



スイングヤーダ
KOMATSU PC-138US 13t

施業の様子





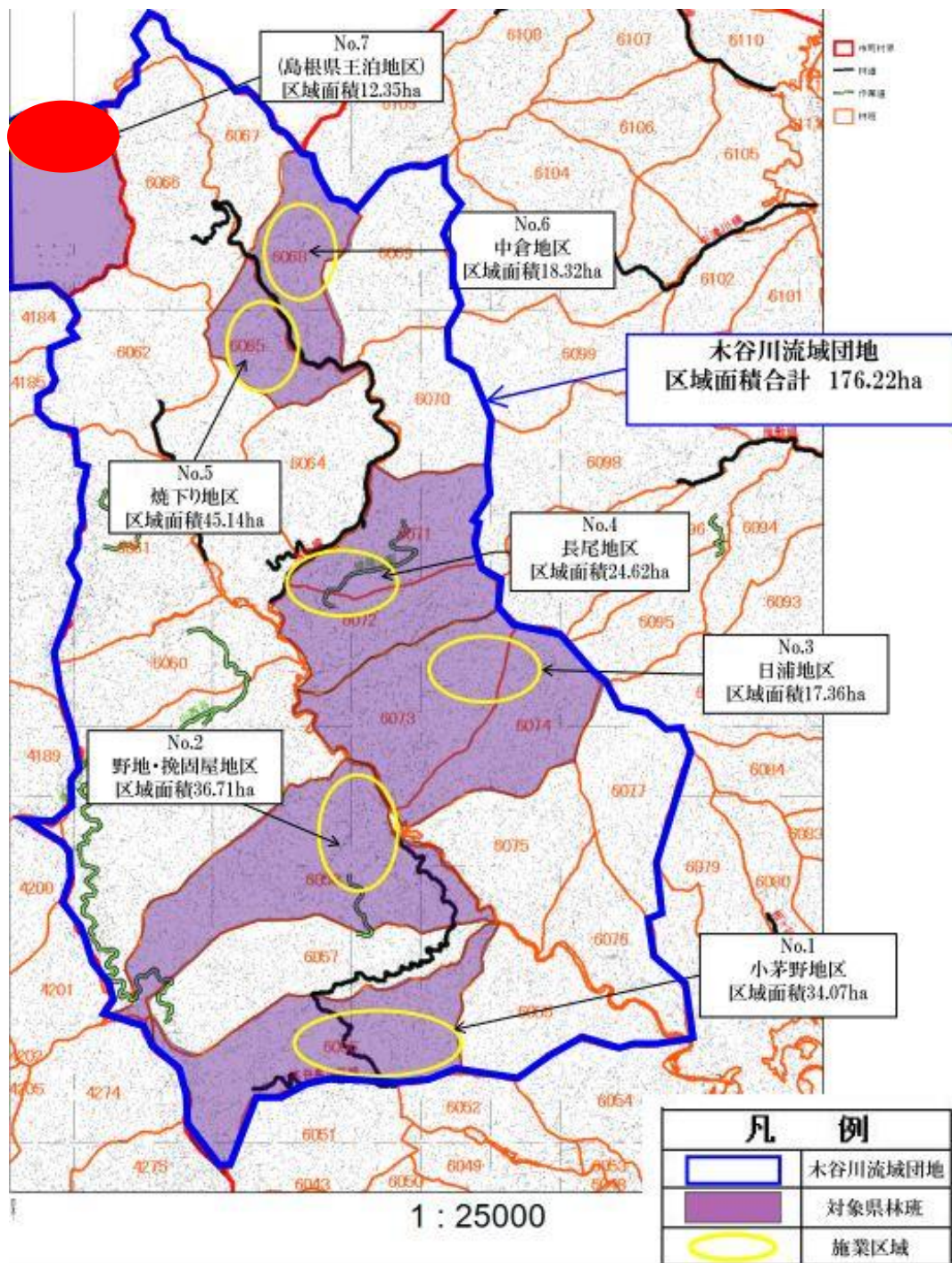
平成26年度

森林管理

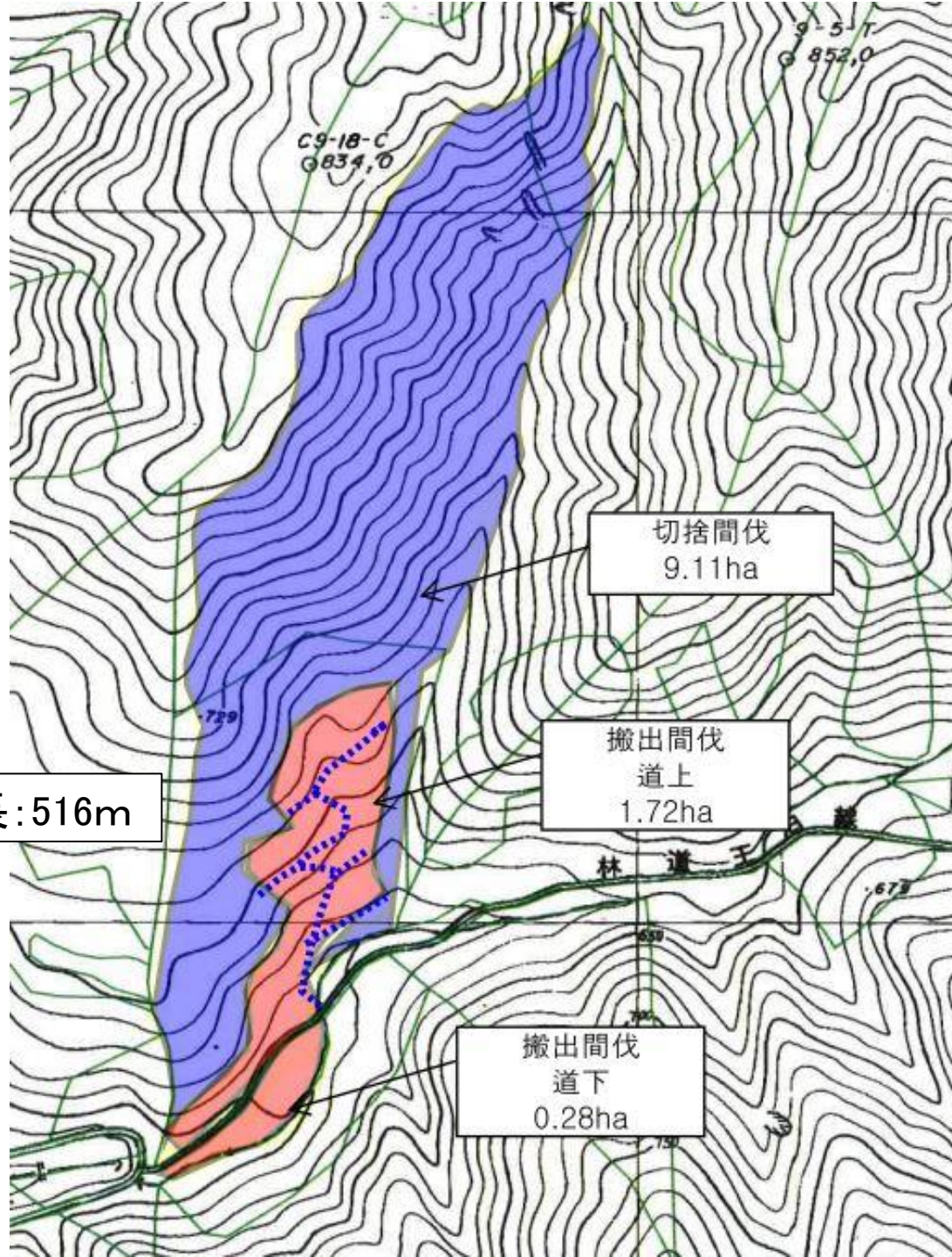
搬出間伐(車両系)

内容

作業中



路網延長:516m







H26年度森林整備加速化林業再生事業

木材の効率的な供給に向けた路網の整備

施業地 錦町広瀬弥左衛門谷

路線名 弥左衛門谷線

路線No. No. 2

測点 No. 6

作業種 作業中

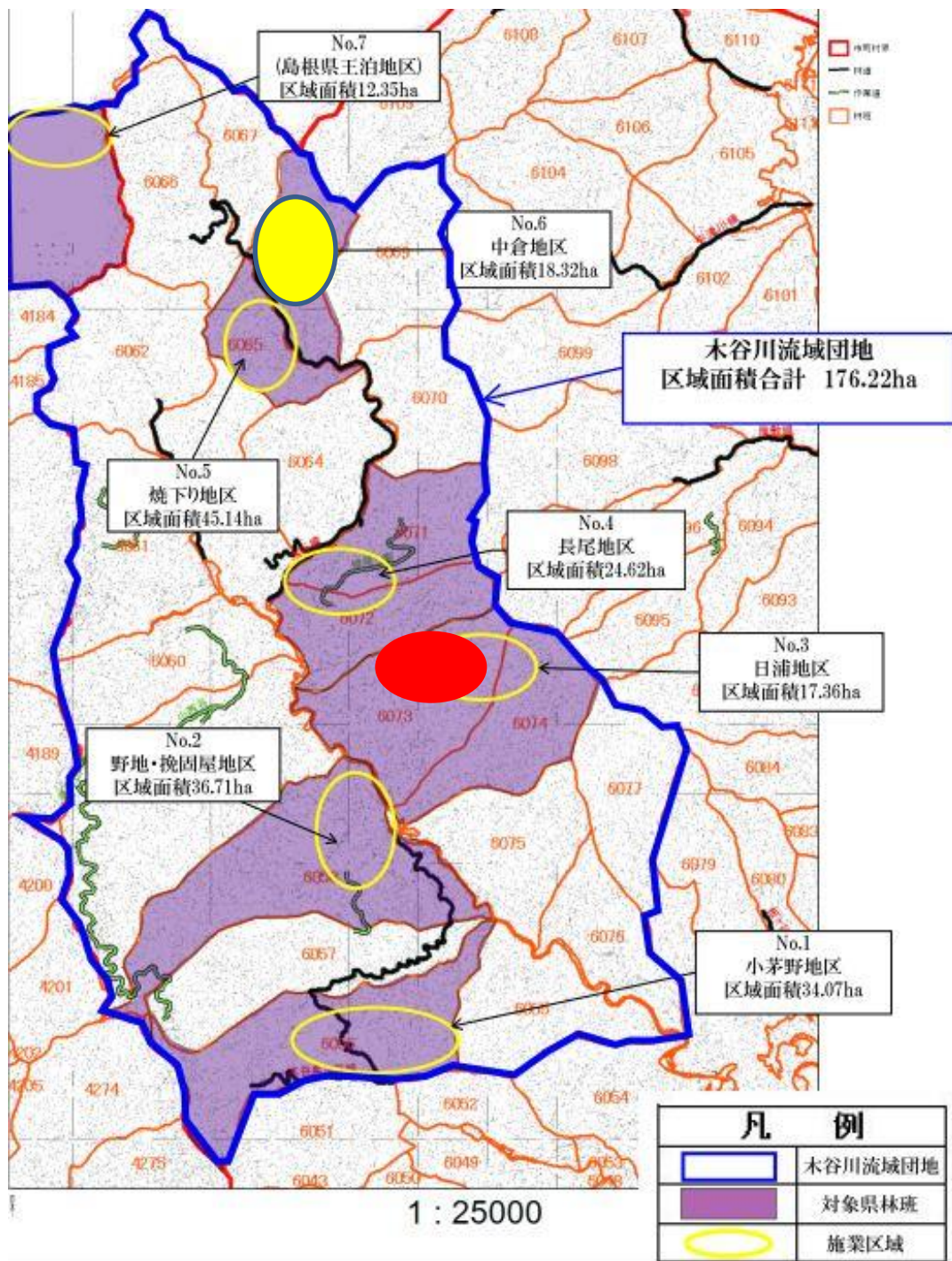
作業路網の整備

	現況	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	合計
林道	12,191	0	0	0	0	12,191
作業道	46,638	561 (800)	1,270 (300)	- (500)	- (1,000)	1,831 (2,600)
路網密度 (m/ha)	22.86	23.07	23.56	-	-	-

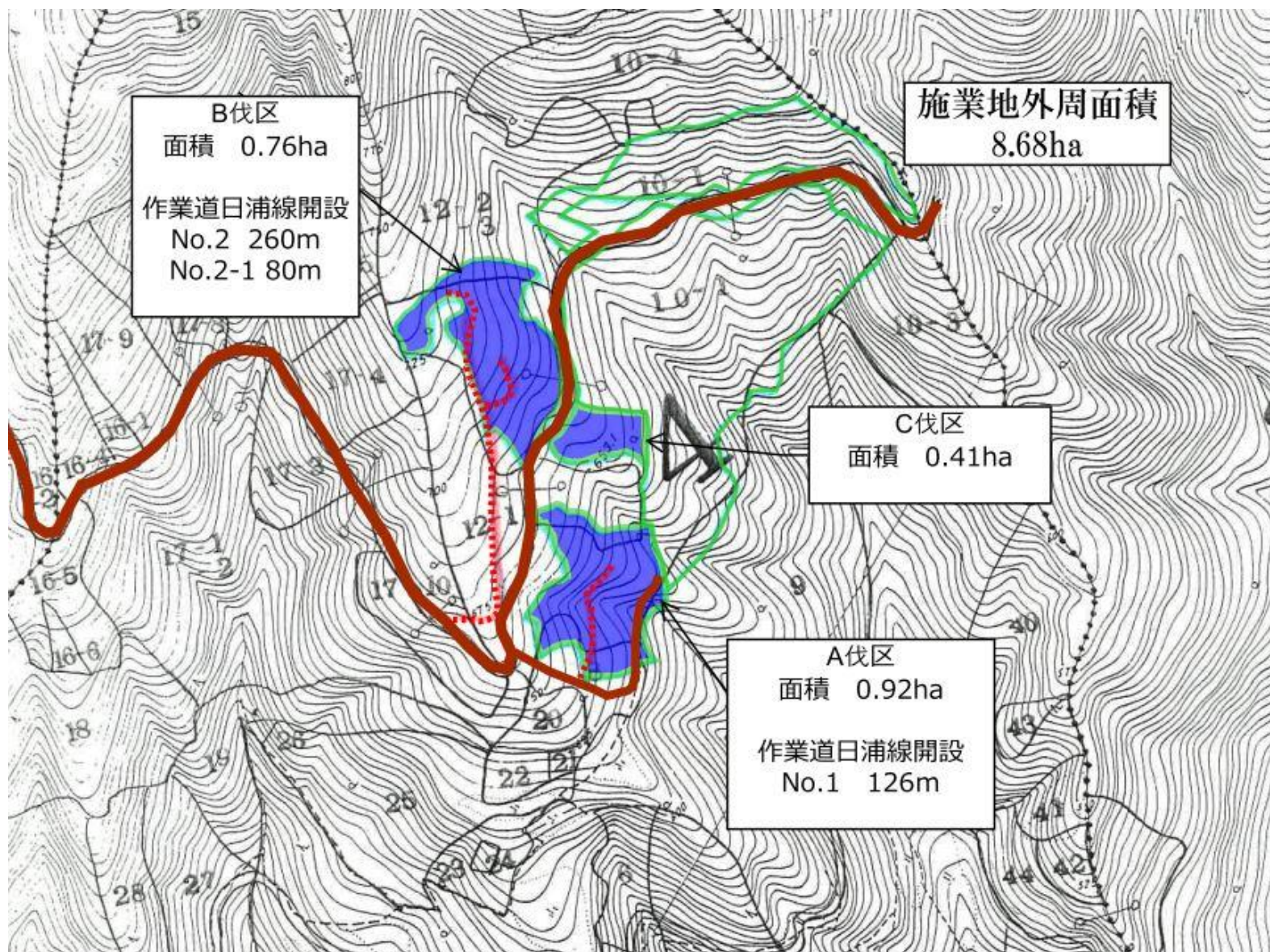
()は目標数値



更新伐の活用



日浦地区 更新伐(モザイク誘導伐)



更新伐の概要

所有者		吉川林産興業株式会社
外周面積		8.68ha
樹種		ひのき 88年生 (保安林)
伐区面積	伐区A	0.92ha
	伐区B	0.76ha
	伐区C	0.41ha
	計	2.09ha (全体24.1%)
作業道作設 (基金事業)		569m (4路線合計)
搬出材積	用材	696.93m ³
	バイオマス	143.514m ³
	計	840.444m ³
補助金	単価区分	更新伐 架線 20% 90-100



平成26年度

森林環境保全直接支援事業

施業地

錦町広瀬長尾峯

吉川林班

4/10-1

施業種

更新伐

面積

8.61ha

作業種

完了